

# 徳島経済レポート

No.423 2019. 9. 30

公益財団法人 徳島経済研究所

## 最近の県内景況

消費税率引き上げ前の駆け込み需要が一部にみられるなど、  
景気は緩やかに持ち直している

### 概況

最近の県内景況は、個人消費の一部に消費税率引き上げ前の駆け込み需要がみられ、公共投資や雇用情勢も堅調に推移するなど、景気は緩やかに持ち直している。

鉱工業生産(6月)をみると、季節調整済指数は100.0で前月に比べ9.0%低下、前年比(原指数)も0.4%低下した。季節調整済指数は、金属製品、窯業・土石製品、食料品・飲料・飼料が前月を上回った一方、ウェイトの大きい化学、電気機械やはん用・生産用・業務用機械、家具などが前月を下回った。

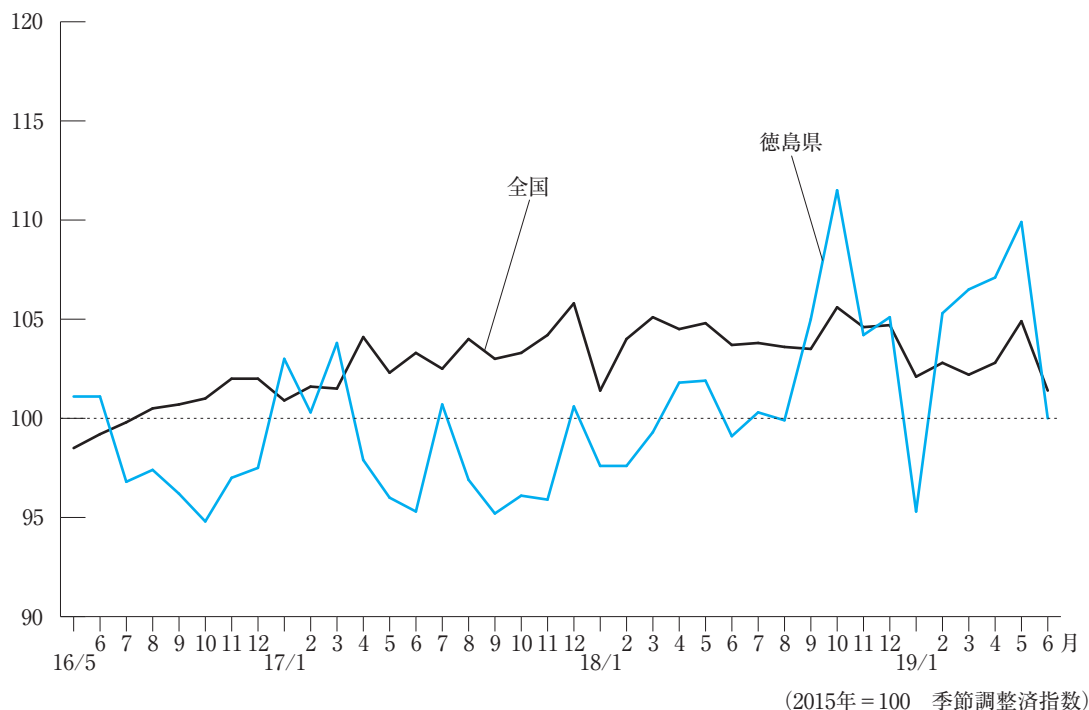
大型小売店・専門量販店販売額(8月)をみると、中旬の台風の影響で入店客数が伸び悩み、秋物衣料や生鮮品、飲料の動きが鈍かった一方で、消費税率引き上げ前の駆け込み需要が一部にみられ、宝飾や有機ELテレビ、パソコン、エアコン、洗濯機、冷蔵庫等の家電、家具、ランドセル、化粧品などが堅調であったほか、畜産品や惣菜なども底堅く推移したことから、全店ベースの売上げは前年をやや上回った。旅行需要(8月)は、海外がほぼ前年並みであった一方、国内が台風の影響で大幅に下回り、全体の取扱高は前年を下回った。自動車販売(8月)は、登録車、軽自動車とも堅調であり、登録台数(含む軽)は2,000台で前年比11.2%増となった。

新設住宅着工戸数(7月)は、持家が前年比38.0%増、分譲が同横ばい、貸家が同56.4%減となったことから、総戸数は同14.1%減の322戸となった。公共工事請負金額(8月)は、「県」が前年比17.2%減、「市町村」が同32.4%減の一方、「国」が同82.7%増、「独立行政法人等」が同382.0%増となり、全体でも同11.0%増の158億44百万円となった。

雇用関連指標をみると、有効求人倍率(8月、季節調整済)は、前月より0.01ポイント上昇し1.52倍となった。常用雇用指数(6月)は前年比1.6%低下、現金給与総額指数は同9.0%低下、所定外労働時間指数(製造業)は同22.3%低下となった。

企業倒産(8月)は、件数2件、負債総額は70百万円であった。

## 鉱工業生産指数（徳島県、全国）



## 徳島県（6月）

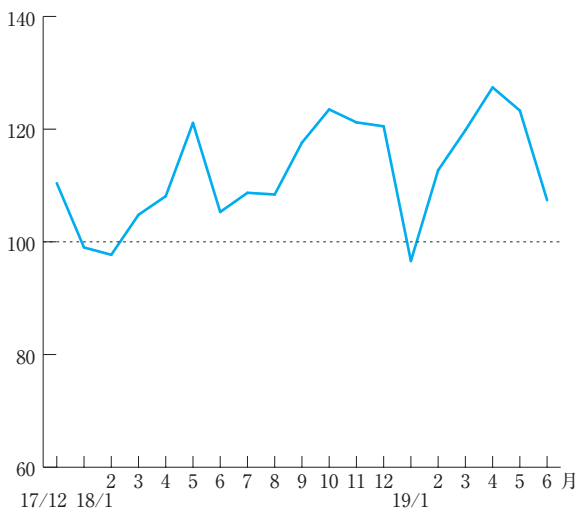
徳島県の6月（速報値）の鉱工業生産指数は、100.0（季節調整済）で前月比9.0%低下、原指数は99.7で前年比0.4%低下となった。

季節調整済指数の内訳を見ると、前月比で上昇したのは全15業種のうち3業種で、金属製品（61.3%増）、窯業・土石製品（11.0%増）、食料品・飲料・飼料（2.5%増）。一方、低下した業種は、はん用・生産用・業務用機械（25.4%減）、家具（23.4%減）、化学（12.9%減）、電気機械（9.8%減）など。

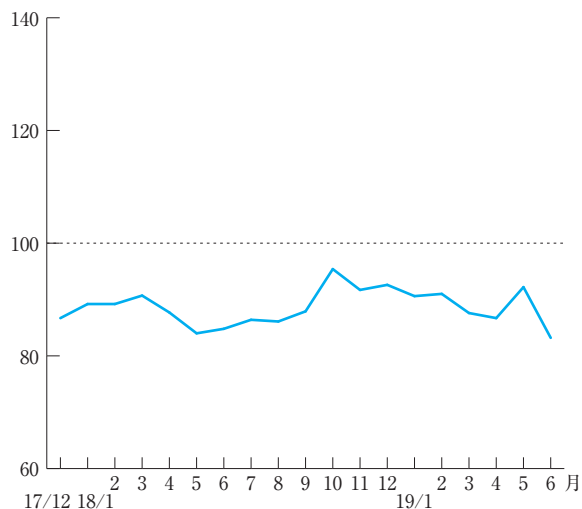
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち6業種で、金属製品（49.9%増）、はん用・生産用・業務用機械（14.1%増）、鉄鋼（4.0%増）、食料品・飲料・飼料（3.6%増）など。一方、低下した業種は、輸送機械（36.7%減）、プラスチック製品（23.2%減）、鉱業（16.0%減）、パルプ・紙・紙加工品（13.6%減）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を10,000としたウエイト) (2015年=100 季節調整済指数)

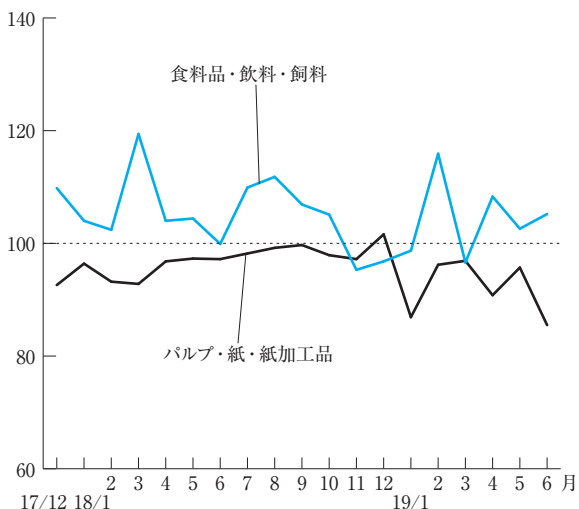
化学 (3,681.0)



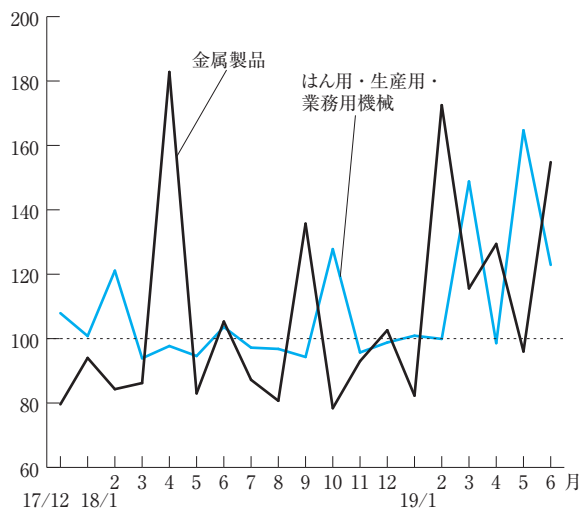
電気機械 (2,888.8)



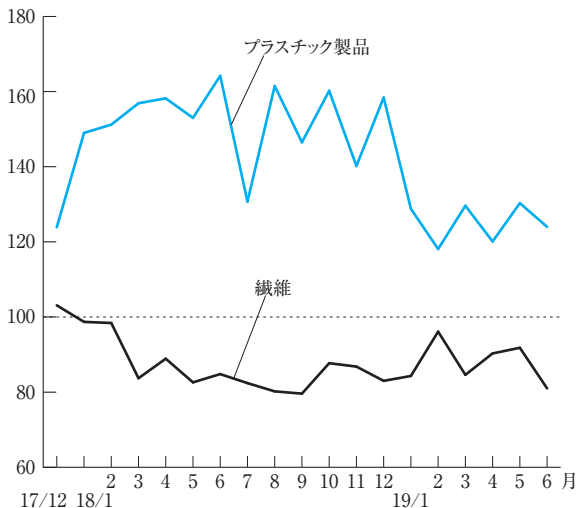
食料品・飲料・飼料 (703.4)  
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



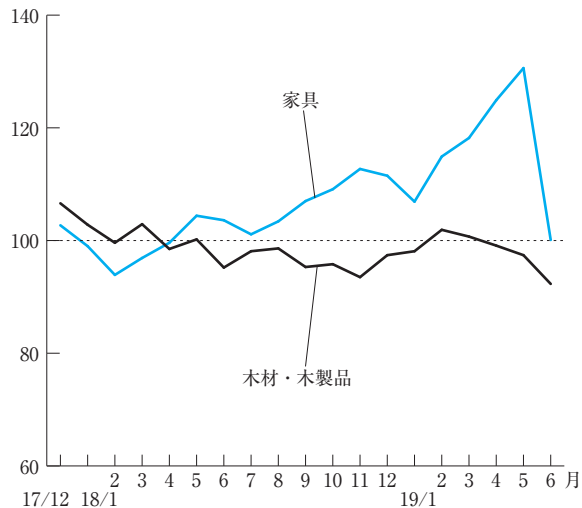
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)  
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)

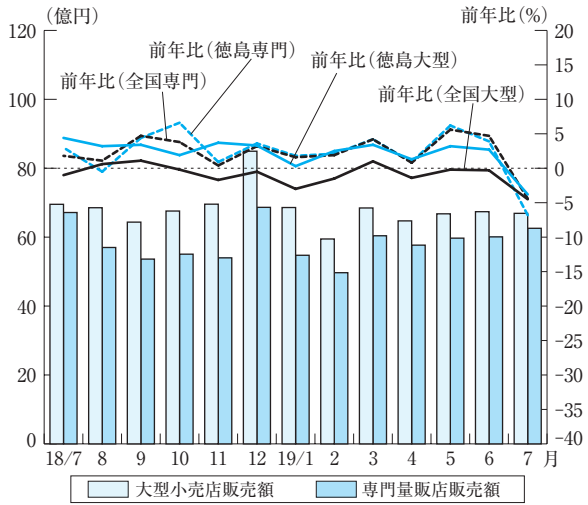


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

駆け込み需要がみられるなど、売上げは前年を上回った。家電についても引き上げ前の駆け込みの動きが鮮明で、有機ELテレビやパソコンのほか、エアコンや洗濯機、冷蔵庫などの白物家電が大幅増となるなど、売上げは前年を大きく上回った。食料品は、生鮮品や飲料などが低調な反面、畜産品や鮮魚品、惣菜などが底堅く推移しており、売上げは前年をやや上回った。

8月の小売商況は、梅雨明け(7/25)が昨年より遅れたことで、上旬は夏物商品を中心に好調に推移したものの、中旬の台風の影響で失速したかたちとなり、入店客数も伸び悩んだ。一方で、10月の消費税率引き上げ前の駆け込み需要が家電や身の回り品・雑貨などに一部みられ、全体を押し上げたことから、売上げは前年をやや上回った。なお、引き上げ前の駆け込み需要は9月に入り、宝飾、時計などの高額品や家庭用品などにも広がっている。

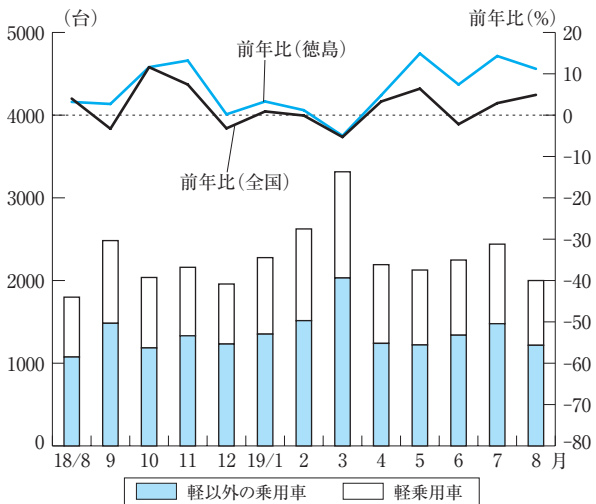
品目別の内訳をみると、衣料品は、上旬の夏物セールや、肌着などの実用衣料が堅調に推移したものの、ファッション衣料を中心に秋物衣料の動きが鈍く、売上げは前年をやや下回った。身の回り品・雑貨は、宝飾や家具、ランドセル、寝具、化粧品などは堅調で、一部引き上げ前の

旅行業

8月の旅行需要は、海外旅行がほぼ前年並みで推移した一方、国内旅行が中旬の台風の影響などから前年を大きく割り込み、国内・海外を合わせた個人旅行全体の取扱高は前年を下回った。国内旅行は東京ディズニーリゾートを含む関東や北海道、沖縄方面などが堅調だったものの、九州や関西方面が低調だった。海外旅行は、韓国や香港が低調に推移する中、ハワイやグアム、サイパン、台湾、欧州方面などが堅調に推移した。

9月以降の予約状況は、国内旅行が前年割れの反面、海外旅行は前年を大幅に上回って推移している。国内旅行はラグビーW杯観戦の動きがみられるほか、東京ディズニーリゾートや九州、沖縄方面などが人気だが、10月以降の予約状況が低調となっている。一方の海外旅行は、日並びが良く長期休暇が取りやすい年末年始の予約が順調で、ハワイやグアム、サイパン、東南アジア、欧州方面などが人気となっている。

自動車販売

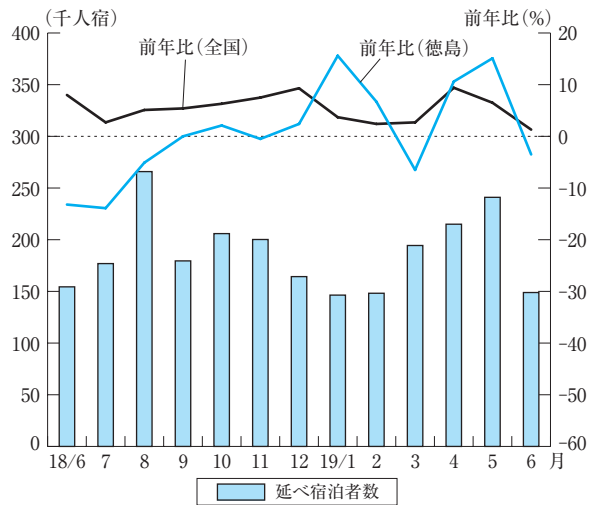


資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

8月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比11.2%増の2,000台となった。

内訳をみると、普通車は638台で前年比18.8%増、中小型車(5ナンバー・1500cc超)は33台で同6.5%増、大衆車(1500cc以下)は546台で同7.7%増となり、登録車合計は1,217台で同13.2%増となった。また、軽自動車は783台で同8.1%増であった。

### ホテル・旅館



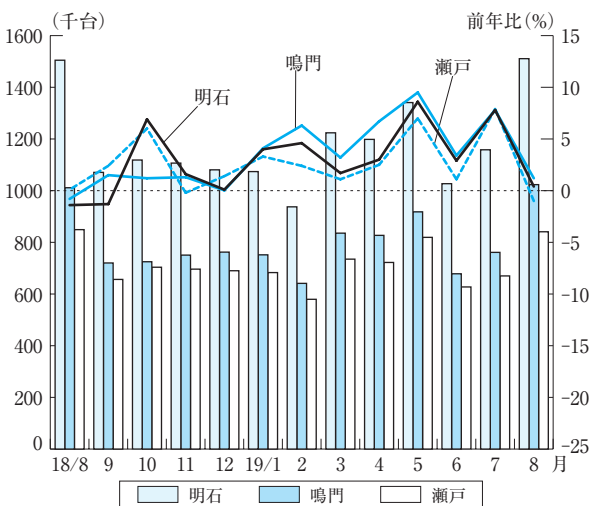
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

8月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、宿泊部門では台風の影響により14・15日の阿波おどりが中止になったことで、稼働率や客室単価を押し下げたものの、ビジネス客が例年並みに推移したほか、観光需要も多く、またインバウンドは前年比増加傾向が続いていることも一因となり、全体の稼働率は前年並みであった。

宴会・飲食部門については、会議などで利用がみられたものの、台風による影響が大きく、全体として前年を下回った。

(宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、6月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は149千人泊で、前年比3.5%減(全国平均は同1.3%増)。なお2019年1月～6月の徳島県延べ宿泊者数累計は1,094千人泊で、前年比6.1%増(全国平均は同4.4%増)となった。)

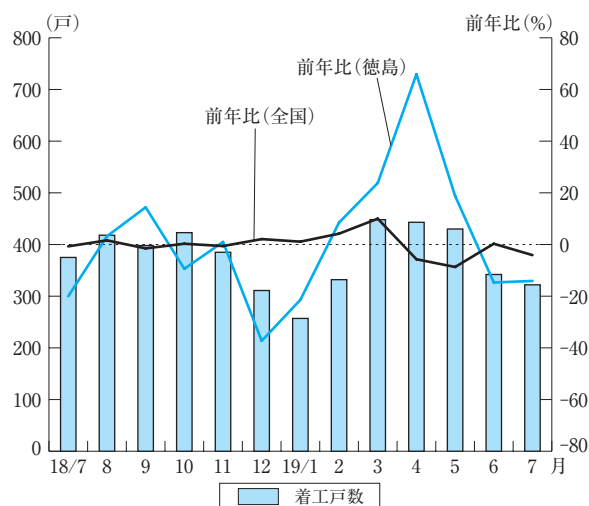
### 本州四国連絡道路交通量



資料：本州四国連絡高速道路

8月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比0.4%増、大鳴門橋は同1.2%増、瀬戸大橋は同1.0%減となった。(2019年4月～2019年8月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比4.4%増、同5.5%増、同3.4%増)

### 住宅投資

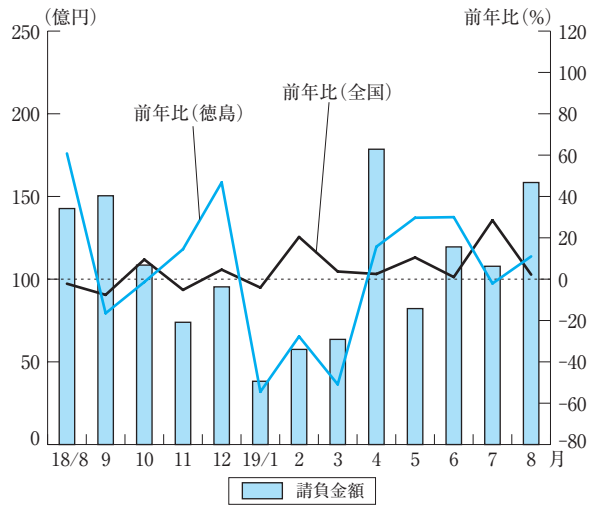


資料：国土交通省

7月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比14.1%減の322戸となった。

利用関係別では、持家は前年比38.0%増の207戸、貸家は同56.4%減の88戸、分譲は同横ばいの23戸であった。総床面積は32,035㎡で、同2.8%増加した。

公共工事

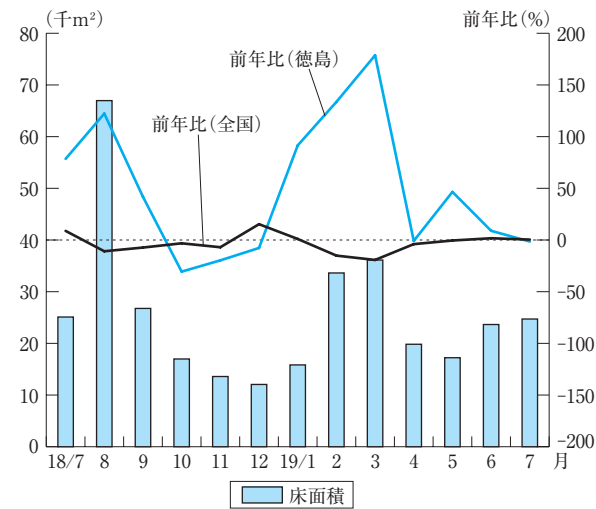


資料：西日本建設業保証(株)

8月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比13.8%減の361件、請負金額は同11.0%増の158億44百万円となった。

発注者別にみると、「県」は45億39百万円で前年比17.2%減、「市町村」は32億7百万円で同32.4%減、「国」は67億93百万円で同82.7%増、「独立行政法人等」が7億17百万円で同382.0%増となった。

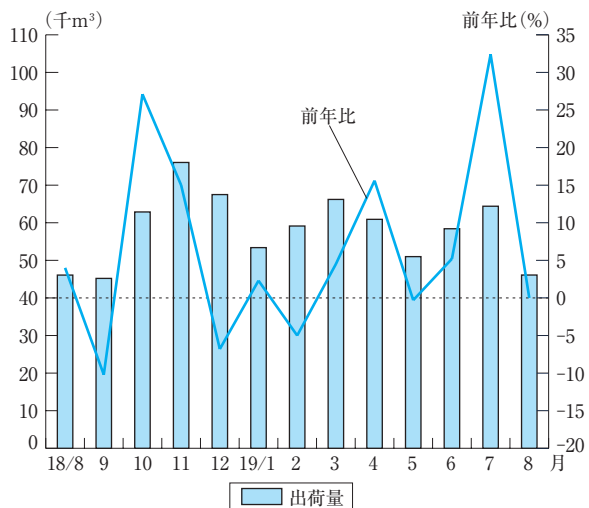
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

7月の非居住用建築着工床面積(店舗、工場等)は、前年比1.5%減の24,710m<sup>2</sup>で、工事費予定額は同5.2%増の36億19百万円となった。

生コン出荷量



資料：徳島県生コンクリート工業組合

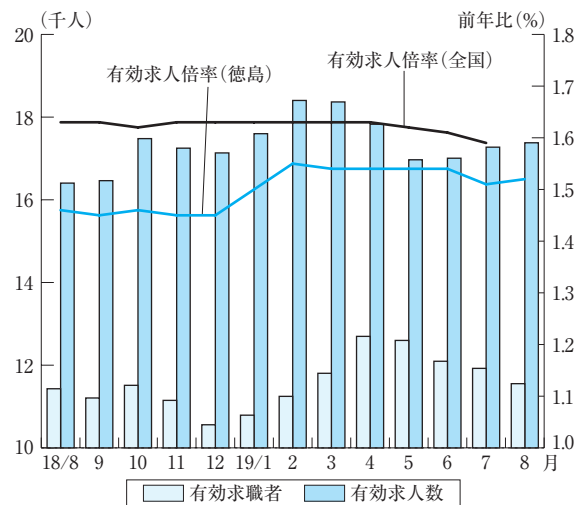
8月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は46千立方メートル、前年比横ばいとなった。

民需は17千立方メートルで前年比8.0%減、官公需は29千立方メートルで同5.2%増となっている。

(2019年4月～8月の出荷量累計は前年比10.5%増)



雇用関連 (求人)



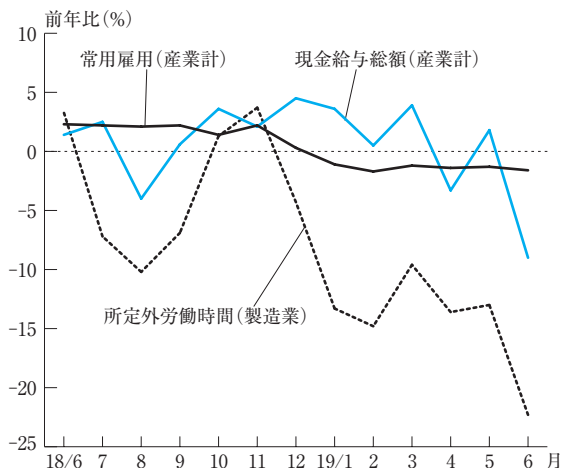
資料：徳島労働局

8月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.52倍で前月比0.01ポイント上昇。原数値は、1.50倍で前年比0.06ポイント上昇。有効求職者数は11,553人で前年比1.1%増加、有効求人数は17,379人で同5.9%増加。

新規求人数(一般。パートを除く)は、3,536人で前年比2.3%減少した。パートの新規求人は、同8.2%減少の2,180人であった。

内訳をみると、医療・福祉、教育・学習支援業、宿泊業・飲食サービス業等が減少したものの、卸売業・小売業、生活関連サービス業・娯楽業、公務・その他等で増加した。

雇用関連 (勤労統計)

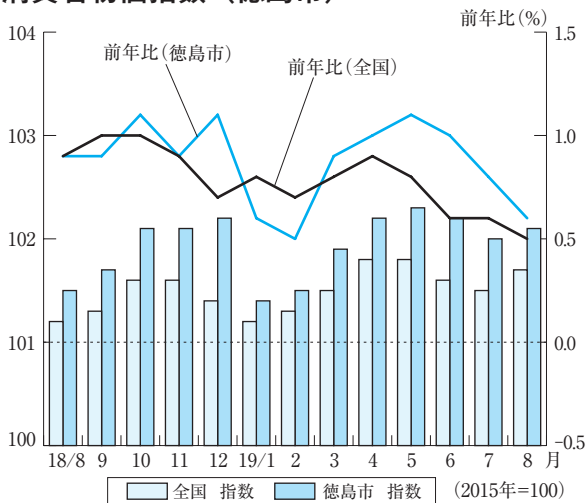


資料：徳島県統計データ課

6月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は101.6で前年比1.6%低下、現金給与総額指数(産業計)は122.7で同9.0%低下、所定外労働時間指数(製造業)は82.4で同22.3%低下となった。

(指数：2015年=100)

消費者物価指数(徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

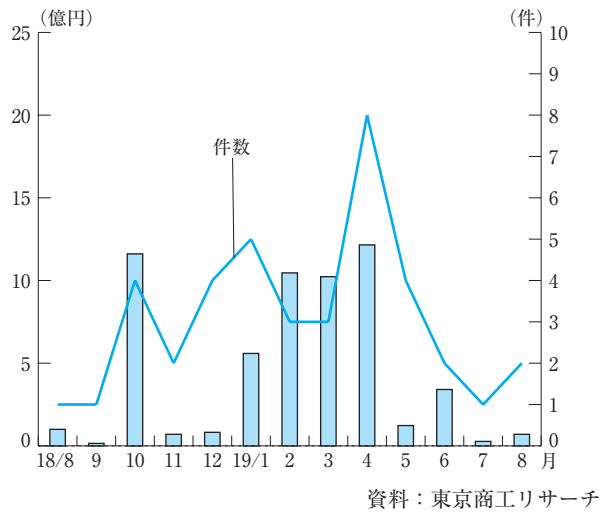
資料：総務省

8月の消費者物価指数は、102.3で前年比0.4%上昇(前月比0.2%上昇)、生鮮食品を除く総合は102.1で前年比0.6%上昇(前月比0.1%上昇)であった。

費目別にみると、前年比低下した費目は、教養娯楽(△0.3%)、交通・通信(△0.2%)。一方、上昇した費目は、家具・家事用品(2.4%)、光熱・水道(1.0%)、被服及び履物(0.9%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2015年=100)

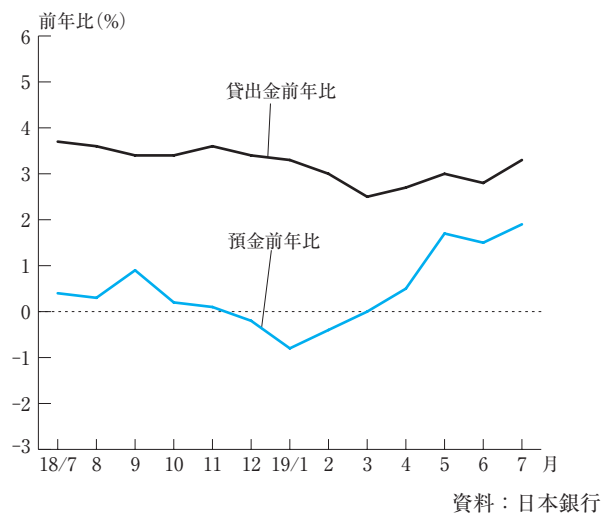
企業倒産



8月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、2件で負債総額は70百万円であった。業種別では、製造業が2件だった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、1件で負債総額は55百万円であった。

金融

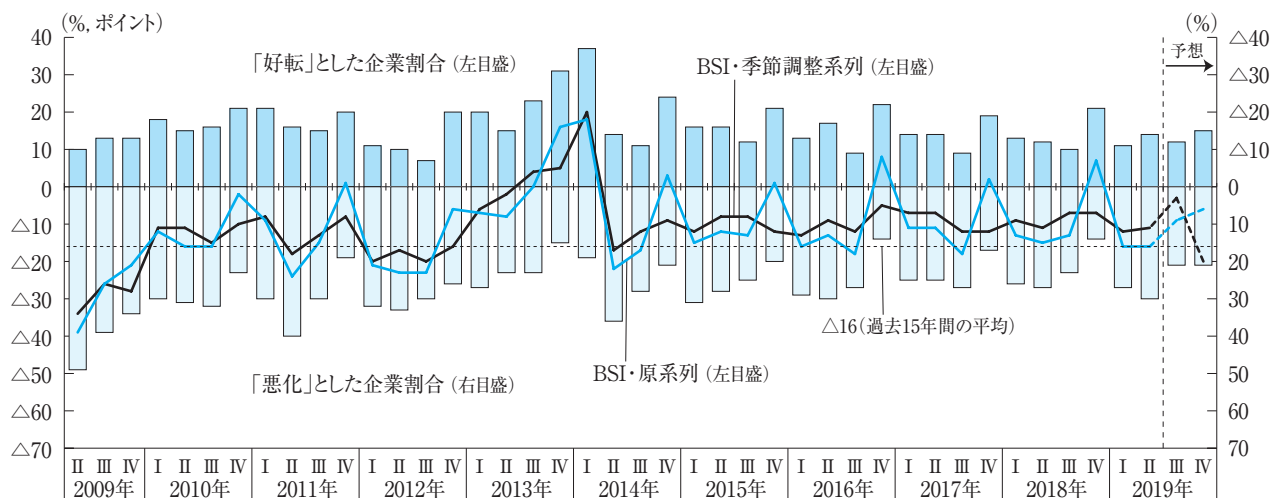


7月の民間金融機関貸出残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比3.3%増となり、49ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（6月末1.292%→7月末1.282%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比1.9%増となり、4ヵ月連続で前年を上回った。



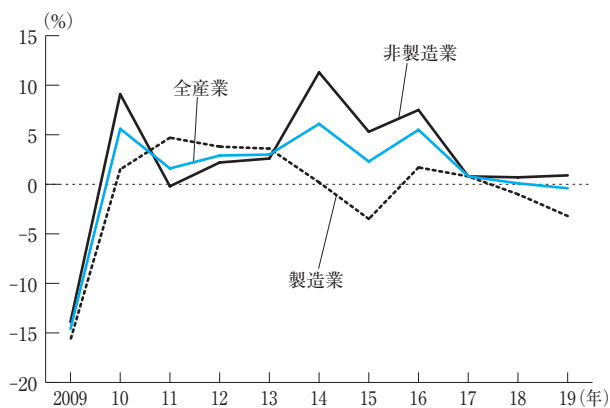
## 業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)



2019年4～6月期(前期→当期:△12→△11)の業況判断(季節調整値)はほぼ横ばいとなった。前回調査時の予想(△11)と同じであった。過去(2004年7～9月期から2019年4～6月期の15年間)の業況判断 BSI の平均△16と比べると、上回って推移している。

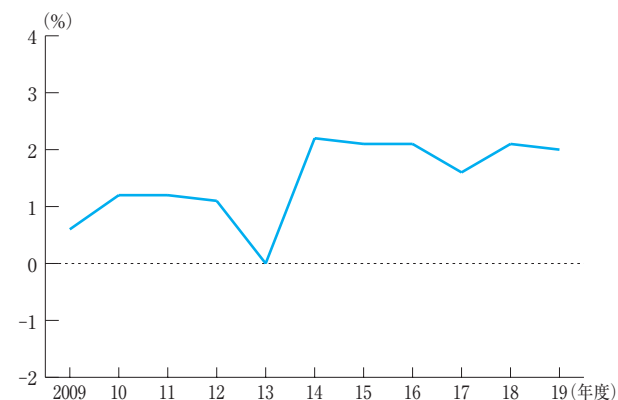
なお、売上げ BSI (同: △7→7)、収益 BSI (同: △10→4)はともに改善した。  
(詳細は2019年8月の「第138回企業経営動向調査」参照)

## ボーナス支給動向 (同)



県内民間企業の2019年夏季ボーナス支給に関するアンケート調査によれば、平均ボーナス支給額は383,500円で、前年同期の385,000円に比べ支給額は△1,500円、増減率では△0.4% (前年同調査+0.1%) と10年ぶりのマイナスとなった。非製造業の支給額が前年同期比+0.9%と8年連続のプラスとなった一方、製造業が同△3.2%と2年連続のマイナスとなった。  
(詳細は2019年8月の「経済トピックス No.132」参照)

## 賃上げ動向 (同)



県内民間企業の賃上げ動向に関するアンケート調査によると、2019年度の全産業の賃上げ額は+5,500円 (前年同調査+5,800円)、賃上げ率は+2.0% (同+2.1%) となり、2年連続で賃上げ率+2.0%以上の高い伸びとなった。賃上げ率は2014年以降、2017年を除き2.0%以上の高い水準で推移している。  
(詳細は2019年8月の「経済トピックス No.132」参照)

摘要 年月	徳島県鋳工業生産指数 2015年=100													
	鋳工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	10000	前年比 %	wt.309.7	前年比 %	wt.558.7	前年比 %	wt.2888.8	前年比 %	wt.3681.0	前年比 %	wt.247.0	前年比 %	wt.516.2	前年比 %
2014年	97.3	1.9	97.8	△ 7.0	110.0	2.6	102.3	17.2	87.6	△ 8.3	109.8	2.6	99.9	△ 1.4
2015年	100.0	2.8	100.0	2.2	100.0	△ 9.1	100.0	△ 2.2	100.0	14.2	100.0	△ 8.9	100.0	0.1
2016年	97.8	△ 2.2	105.1	5.1	88.9	△ 11.1	96.4	△ 3.6	97.0	△ 3.0	111.3	11.3	95.7	△ 4.3
2017年	98.4	0.6	88.4	△ 15.9	96.7	8.8	94.4	△ 2.1	101.9	5.1	121.0	8.7	94.3	△ 1.5
2018年	102.0	3.7	100.7	13.9	101.8	5.3	88.8	△ 5.9	111.2	9.1	151.9	25.5	97.1	3.0
2018.5	101.9	7.8	83.0	4.8	94.6	△ 18.4	84.0	△ 5.8	121.1	23.5	153.0	25.1	97.3	1.0
6	99.1	1.6	105.3	55.0	103.6	10.0	84.8	△ 10.1	105.3	4.4	164.2	48.0	97.2	1.8
7	100.3	△ 0.2	87.2	△ 36.5	97.2	19.1	86.4	△ 4.1	108.7	0.7	130.7	△ 2.1	98.2	△ 4.3
8	99.9	2.8	80.7	8.3	96.8	△ 6.7	86.1	△ 6.1	108.4	6.9	161.5	27.1	99.2	1.5
9	105.0	7.6	135.7	45.8	94.3	△ 2.8	87.9	△ 6.9	117.6	21.2	146.5	14.4	99.7	6.8
10	111.5	17.4	78.4	△ 17.7	127.8	46.3	95.4	9.8	123.5	28.8	160.2	22.5	97.9	3.7
11	104.2	9.0	93.0	6.7	95.7	2.3	91.7	3.1	121.2	24.5	140.2	△ 4.4	97.2	1.9
12	105.1	4.8	102.6	20.7	98.8	△ 9.5	92.6	4.9	120.5	11.5	158.4	35.1	101.6	11.3
2019.1	95.3	△ 2.3	82.3	△ 12.4	100.9	0.1	90.6	1.5	96.6	△ 2.5	128.8	△ 13.5	86.9	△ 9.9
2	105.3	7.9	172.5	104.6	99.9	△ 17.4	91.0	2.0	112.7	15.3	118.1	△ 21.9	96.2	3.3
3	106.5	5.8	115.6	36.8	148.8	52.5	87.6	△ 5.7	119.8	13.7	129.6	△ 15.9	96.9	2.5
4	107.1	5.6	129.4	△ 35.4	98.6	4.6	86.7	1.3	127.4	18.7	120.1	△ 23.1	90.8	△ 3.4
5	109.9	5.9	96.0	0.1	164.7	73.1	92.2	9.7	123.3	2.1	130.3	△ 9.6	95.7	0.6
6	100.0	△ 0.4	154.8	49.9	122.9	14.1	83.2	△ 4.3	107.4	1.4	124.0	△ 23.2	85.5	△ 13.6
7														
8														
資料出所	徳島県統計データ課													

(注) 鋳工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鋳工業生産指数						百貨店・スーパー 販売額		専門量販店				コンビニエ ンスストア
	繊維		食料品・飲料 飼料		木材・木製品		販売額		家電大型	ドラッグ ストア	ホーム センター	コンビニエ ンスストア	
	wt.99.3	前年比 %	wt.703.4	前年比 %	wt.157.8	前年比 %	百万円	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %
2014年	95.1	3.9	109.1	9.2	101.2	0.2	72,748	6.4	—	—	—	—	—
2015年	100.0	5.2	100.0	△ 8.3	100.0	△ 1.2	74,793	2.8	△ 7.5	5.3	△ 1.4	—	—
2016年	102.0	2.0	103.8	3.8	103.8	3.8	74,736	△ 0.1	△ 2.9	3.8	△ 0.4	—	—
2017年	96.6	△ 5.3	101.6	△ 2.1	105.7	1.8	78,147	4.6	△ 2.5	3.9	△ 0.6	—	—
2018年	86.5	△ 10.5	105.0	3.3	98.2	△ 7.1	81,139	3.8	△ 0.8	4.4	4.2	—	—
2018.5	82.6	△ 11.5	104.4	6.0	100.2	△ 3.2	6,472	0.9	△ 5.4	0.9	0.1	△ 3.3	—
6	84.8	△ 12.4	99.9	△ 5.9	95.2	△ 13.4	6,564	4.0	9.5	5.0	4.9	△ 0.8	—
7	82.4	△ 22.3	109.9	13.9	98.1	△ 6.0	6,953	4.4	△ 1.7	5.1	6.6	△ 0.4	—
8	80.2	△ 17.8	111.8	9.5	98.6	△ 8.3	6,854	3.2	△ 9.2	4.3	△ 0.2	△ 0.6	—
9	79.6	△ 20.4	106.9	2.5	95.3	△ 13.8	6,436	3.4	5.7	3.3	5.5	4.2	—
10	87.7	△ 12.9	105.1	16.0	95.8	△ 7.9	6,758	1.9	1.4	5.6	13.9	△ 1.0	—
11	86.8	△ 12.1	95.3	△ 9.9	93.5	△ 10.0	6,957	3.7	△ 3.6	2.7	2.1	0.7	—
12	83.0	△ 17.6	96.8	△ 16.4	97.4	△ 7.2	8,494	3.3	1.2	6.1	2.1	1.7	—
2019.1	84.3	△ 11.8	98.7	△ 5.2	98.1	△ 4.6	6,860	0.3	△ 4.1	5.7	1.1	2.0	—
2	96.1	1.2	115.9	13.1	101.9	2.2	5,947	2.5	△ 4.5	5.8	1.7	2.6	—
3	84.6	△ 5.7	96.6	△ 20.4	100.7	△ 3.4	6,847	3.4	1.2	7.5	1.3	0.4	—
4	90.3	1.4	108.3	5.2	99.1	1.0	6,472	1.3	△ 2.3	6.0	△ 5.5	2.4	—
5	91.8	9.8	102.6	△ 3.0	97.4	△ 4.6	6,677	3.2	6.9	7.5	3.2	2.9	—
6	81.0	△ 4.9	105.2	3.6	92.3	△ 4.3	6,739	2.7	1.2	7.8	△ 1.3	1.8	—
7							6,691	△ 3.8	△ 18.2	1.9	△ 7.7	△ 2.6	—
8													—
資料出所	徳島県統計データ課						四国経済産業局						

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工					公共工事保証請負		
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m <sup>2</sup>	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	国土交通省											
西日本建設保証(株)												
2014年	15,866	△ 0.3	14,763	9.3	4,023	△ 10.9	△ 24.0	6.9	385,165	4,002	126,665	△ 11.0
2015年	14,802	△ 6.7	11,408	△ 22.7	3,802	△ 5.5	△ 0.1	△ 12.4	369,116	3,797	117,601	△ 7.2
2016年	15,481	4.6	10,102	△ 11.4	4,506	18.5	7.9	32.4	413,560	3,606	126,296	7.4
2017年	16,292	5.2	10,492	3.9	4,859	7.8	△ 1.8	15.9	427,925	3,551	121,862	△ 3.5
2018年	15,982	△ 1.9	10,914	4.0	4,335	△ 10.8	△ 3.9	△ 17.8	393,645	3,880	115,008	△ 5.6
2018.5	1,059	△ 4.9	792	5.2	362	△ 9.7	△ 7.1	△ 14.0	31,969	198	6,337	△ 13.9
6	1,215	△ 16.1	878	△ 2.9	401	△ 9.9	△ 6.3	△ 12.8	33,798	304	9,193	△ 20.2
7	1,248	△ 5.1	887	7.5	375	△ 20.0	△ 13.8	△ 25.7	31,159	389	11,007	29.5
8	1,075	2.3	724	4.5	418	3.2	△ 5.7	△ 13.1	37,567	419	14,270	60.8
9	1,483	2.5	1,000	3.0	398	14.4	7.3	54.9	35,463	463	15,043	△ 16.5
10	1,185	11.0	852	12.4	423	△ 9.4	23.7	△ 40.9	40,364	381	10,851	△ 1.4
11	1,332	11.9	828	15.3	385	1.0	1.6	△ 6.6	34,566	351	7,393	14.5
12	1,232	5.5	726	△ 7.8	311	△ 37.3	△ 6.0	△ 57.8	27,499	362	9,535	46.8
2019.1	1,352	1.7	925	5.6	257	△ 21.4	6.5	△ 54.4	25,680	221	3,826	△ 54.5
2	1,515	△ 1.2	1,109	4.6	332	8.5	2.4	7.6	29,846	288	5,753	△ 27.7
3	2,031	△ 5.8	1,284	△ 3.7	448	23.8	5.0	53.4	35,882	183	6,359	△ 50.9
4	1,240	9.3	952	△ 0.5	443	65.9	37.5	15.7	44,553	443	17,857	15.7
5	1,221	15.3	906	14.4	430	18.8	1.1	38.8	32,776	214	8,221	29.7
6	1,339	10.2	909	3.5	342	△ 14.7	26.1	△ 49.1	32,773	274	11,951	30.0
7	1,478	18.4	962	8.5	322	△ 14.1	38.0	△ 56.4	32,035	394	10,780	△ 2.1
8	1,217	13.2	783	8.1						361	15,844	11.0

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2015年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	前年比 ポイント		
	総務省											
徳島労働局職業安定課												
徳島県統計データ課												
2014年	99.3	2.9	351,696	10.6	13,462	△ 7.5	14,652	△ 1.5	1.09	0.07	98.9	0.7
2015年	100.0	0.7	309,604	△ 12.0	12,255	△ 9.0	14,815	1.1	1.21	0.12	100.0	1.1
2016年	100.0	0.0	318,041	2.7	12,033	△ 1.8	16,257	9.7	1.35	0.14	101.0	0.9
2017年	100.5	0.5	296,288	△ 6.8	11,819	△ 1.8	16,634	2.3	1.41	0.06	100.8	△ 0.2
2018年	101.4	1.0	332,595	12.3	11,531	△ 2.4	17,037	2.4	1.48	0.07	102.7	1.9
2018.5	101.2	0.7	276,375	△ 5.5	12,450	△ 2.3	16,085	2.7	1.44	0.06	103.0	1.9
6	101.2	0.8	297,672	25.0	11,951	△ 2.5	16,174	4.8	1.47	0.09	103.3	2.3
7	101.2	0.8	316,724	21.9	11,549	△ 2.9	16,239	4.7	1.48	0.11	103.1	2.2
8	101.5	0.9	407,618	47.2	11,430	△ 3.2	16,404	1.0	1.46	0.07	102.7	2.1
9	101.7	0.9	353,234	33.1	11,207	△ 5.9	16,463	△ 3.4	1.45	0.04	102.7	2.2
10	102.1	1.1	357,558	11.9	11,513	△ 2.2	17,480	1.3	1.46	0.05	102.6	1.3
11	102.1	0.9	306,039	9.3	11,149	△ 1.3	17,249	△ 0.5	1.45	0.01	102.9	2.2
12	102.2	1.1	310,823	△ 16.5	10,559	△ 0.3	17,134	0.8	1.45	0.02	100.8	0.3
2019.1	101.4	0.6	327,814	△ 12.6	10,791	△ 2.0	17,599	3.4	1.50	0.08	101.6	△ 1.1
2	101.5	0.5	255,677	△ 26.5	11,246	△ 3.0	18,403	6.1	1.55	0.14	101.2	△ 1.7
3	101.9	0.9	341,862	0.8	11,804	△ 2.0	18,367	4.9	1.54	0.11	101.2	△ 1.2
4	102.2	1.0	359,374	18.7	12,697	△ 0.2	17,828	5.8	1.54	0.08	101.7	△ 1.4
5	102.3	1.1	341,548	23.6	12,599	1.2	16,968	5.5	1.54	0.06	101.7	△ 1.3
6	102.2	1.0	334,880	12.5	12,095	1.2	17,006	5.1	1.54	0.06	101.6	△ 1.6
7	102.0	0.8	378,542	19.5	11,923	3.2	17,273	6.4	1.51	0.04		
8	102.1	0.6			11,553	1.1	17,379	5.9	1.52	0.06		

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		金融関連		
	2015年 =100	前年比 %	2015年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋 千台	前年比 %	実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利
									前年比 %	前年比 %	年利%
2014年	101.4	13.7	99.8	0.7	2,869.2	27.1	8,624	△ 0.7	2.4	1.1	1.803
2015年	100.0	△ 1.3	100.0	0.2	2,314.9	△ 19.3	8,945	3.7	1.4	2.4	1.697
2016年	99.0	△ 1.0	100.2	0.2	2,383.1	2.9	9,059	1.3	0.8	1.1	1.590
2017年	105.5	6.6	98.9	△ 1.3	2,298.2	△ 3.6	9,119	0.7	3.1	4.2	1.455
2018年	103.0	△ 2.4	100.1	1.2	2,224.0	△ 3.2	9,173	0.6	△ 0.2	3.4	1.344
2018.5	98.6	0.6	84.0	0.8	209.4	△ 2.7	838	△ 4.0	0.5	3.6	1.396
6	106.1	3.3	134.9	1.4	154.4	△ 13.2	656	△ 0.7	1.2	3.9	1.385
7	95.3	△ 7.2	119.4	2.5	176.9	△ 13.9	706	△ 7.7	0.4	3.7	1.379
8	95.9	△ 10.2	84.9	△ 4.0	265.9	△ 5.1	1,011	△ 0.8	0.3	3.6	1.372
9	100.0	△ 6.9	83.5	0.6	179.5	△ 0.0	720	1.5	0.9	3.4	1.368
10	104.1	1.4	84.5	3.6	205.9	2.1	725	1.2	0.2	3.4	1.364
11	110.8	3.7	86.7	2.1	200.2	△ 0.5	751	1.3	0.1	3.6	1.359
12	107.4	△ 4.3	185.2	4.5	164.3	2.4	762	0.0	△ 0.2	3.4	1.344
2019.1	83.8	△ 13.3	85.5	3.6	146.4	15.6	752	4.1	△ 0.8	3.3	1.341
2	89.2	△ 14.8	82.9	0.5	148.2	6.7	641	6.3	△ 0.4	3.0	1.336
3	96.6	△ 9.6	88.9	3.9	194.4	△ 6.5	836	3.2	0.0	2.5	1.322
4	94.6	△ 13.6	84.4	△ 3.3	215.0	10.6	827	6.7	0.5	2.7	1.310
5	85.8	△ 13.0	85.5	1.8	241.0	15.1	918	9.5	1.7	3.0	1.303
6	82.4	△ 22.3	122.7	△ 9.0	148.9	△ 3.5	678	3.4	1.5	2.8	1.292
7							761	7.8	1.9	3.3	1.282
8							1,023	1.2			
資料出所	徳島県統計データ課				国土交通省		本州四国連絡高速道路		日本銀行		

(注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。  
 (注) 延べ宿泊者数は、2018.12までは確定値、2019.1以降は第2次速報値。  
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。  
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出残高は、国内銀行(ゆうちょ銀行除く)・信金ベース。  
 (注) 実質預金、貸出残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。  
 (注) 貸出約定平均金利は、国内銀行(ゆうちょ銀行除く)の県内店舗における貸出金利を貸出金残高(未残)で加重平均したもの。

摘要 年月	手形交換状況						企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	手形交換高			不渡手形								
	枚数	金額	前年比	枚数	金額	前年比	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
千枚	百万円	%	枚	百万円	%	件	百万円	%	件	百万円	%	
2014年	383	412,182	△ 16.3	314	271	△ 67.4	42	4,797	△ 28.2	262	1,910	△ 25.4
2015年	356	368,609	△ 10.6	178	156	△ 42.5	45	11,109	131.6	195	1,751	△ 8.3
2016年	333	342,429	△ 7.1	163	92	△ 41.0	32	4,972	△ 55.2	212	1,685	△ 3.8
2017年	307	309,479	△ 9.6	193	143	56.0	34	5,789	16.4	231	2,293	36.1
2018年	281	287,748	△ 7.0	129	120	△ 16.2	33	4,491	△ 22.4	185	1,493	△ 34.9
2018.5	29	32,787	△ 4.7	5	10	△ 48.5	2	173	△ 81.7	21	216	△ 28.1
6	19	18,575	△ 29.0	3	1	△ 78.8	1	65	△ 51.9	12	205	25.9
7	28	30,492	17.3	2	1	△ 93.5	2	255	155.0	8	42	△ 41.6
8	23	23,725	△ 11.2	22	13	7.9	1	100	△ 85.0	21	147	△ 53.6
9	17	16,441	△ 10.9	8	10	△ 4.4	1	15	△ 98.5	16	181	△ 18.1
10	27	28,078	△ 7.3	31	16	△ 51.3	4	1,161	151.8	10	39	△ 90.8
11	23	21,501	△ 7.1	21	19	△ 44.9	2	70	△ 83.7	14	42	△ 73.0
12	19	17,300	△ 11.0	8	4	160.9	4	82	△ 87.4	8	27	△ 87.9
2019.1	26	27,992	△ 11.5	25	12	△ 62.2	5	559	△ 12.1	15	63	△ 67.5
2	22	23,598	△ 1.9	7	17	4.5	3	1,046	2,888.6	19	151	121.4
3	18	18,084	△ 4.5	26	36	10,504.4	3	1,023	△ 41.5	4	4	△ 87.0
4	21	22,740	△ 6.1	45	24	—	8	1,215	715.4	33	366	△ 3.2
5	28	29,688	△ 9.4	36	19	98.7	4	123	△ 28.9	27	355	64.9
6	18	17,148	△ 7.7	18	20	1,523.1	2	341	424.6	41	256	24.8
7	27	31,083	1.9	21	38	4,754.5	1	27	△ 89.4	24	129	208.0
8	17	16,427	△ 30.8	9	61	375.5	2	70	△ 30.0	11	125	△ 15.1
資料出所	徳島県銀行協会						東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 保証協会代位弁済は年度。